

【令和3年11月25日第61回対策本部会議決定事項（修正「大阪モデル」について）】

- ◆ ステージ移行については、指標の目安の到達状況を踏まえつつ、感染状況や医療提供体制の状況、感染拡大の契機も十分に考慮し、専門家の意見を聴取したうえで、対策本部会議で決定する。

【大阪モデルの状況】

- ◆ 5月9日に「警戒（黄信号）」解除の目安に到達したが、大型連休後の感染状況を注視する必要があることから、「警戒（黄信号）」を継続。

	警戒解除の目安	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18 (速報値)
病床使用率	7日間連続 20%未満	18.3%	17.1%	16.5%	17.0%	17.5%	18.1%	18.9%	19.3%	19.6%	19.4%
重症病床使用率	7日間連続 10%未満	3.4%	3.2%	3.4%	3.4%	3.2%	3.2%	3.2%	3.4%	3.2%	集計中
信号	上記全てが目安に達した場合 緑	7日目									
(参考) 直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数		188.01	198.47	222.68	245.90	265.69	257.15	248.66	242.52	239.02	集計中

○5月9日以降、「警戒（黄信号）」解除の指標が目安を満たした状態が継続。

新規陽性者数については大型連休後、やや増加したものの、5月14日以降、前週同曜日をやや下回っており、現時点では明らかな増加傾向にはない。

よって、「警戒（黄信号）」から「警戒解除（緑信号）」に移行する。（適用日：5月23日（4/24～5/22までの府民等への要請期間終了後））

○今後、新規陽性者数が再び増加傾向となり、「警戒（黄信号）」の目安に到達する場合や、病床使用率等が「警戒」の目安に到達していない場合においても、感染規模や感染拡大の速度・機会の状況を踏まえ、今後の医療提供体制への負担が想定される場合は、専門家の意見を聴取したうえで、対策本部会議において、「警戒（黄信号）」への移行を決定する。